

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

#### (1) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産

定額法による方法を採用している。

#### (2) 引当金の計上基準

##### (i) 貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率による計算額を、貸倒懸念債権等特定の債権については、個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上している。

##### (ii) 退職給付引当金

職員に対する退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき、当期末において発生している額を計上している。

#### (3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

### 2. 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
退職給付引当資産	16,915,513	117,792	0	17,033,305
減価償却引当資産	3,160,357	334,219	0	3,494,576
財政運営資金積立資産	20,000,000	4,000,000	4,000,000	20,000,000
合 計	40,075,870	4,452,011	4,000,000	40,527,881

### 3. 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応す る額)
特定資産				
退職給付引当資産	17,033,305	(0)	(0)	(17,033,305)
減価償却引当資産	3,494,576	(0)	(3,494,576)	(0)
財政運営資金積立資産	20,000,000	(0)	(20,000,000)	(0)
合 計	40,527,881	(0)	(23,494,576)	(17,033,305)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
車両運搬具	2,618,430	2,216,185	402,245
什器備品	1,663,590	1,278,391	385,199
合 計	4,282,020	3,494,576	787,444

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
連合交付金 (国庫補助金)	厚生労働省	-	14,139,000	14,139,000	-	-
運営費補助事業 高年齢者活用・現役世代雇用サポート事業	(補助事業者) (公社)福岡県 シルバー人材セ ンター連合会	-	5,639,000	5,639,000	-	-
		-	8,500,000	8,500,000	-	-
筑紫野市補助金	筑紫野市	-	19,600,000	19,600,000	-	-
中小企業等緊急支援金	筑紫野市	-	100,000	100,000	-	-
緊急経済特別支援金	筑紫野市	-	200,000	200,000	-	-
合 計		-	34,039,000	34,039,000	-	